

庄内地区に新設する中高一貫教育校の校名について

令和4年10月4日

高校改革推進室

1 校名

「自主自立」「新しい価値の創造」「社会的使命の遂行」を基本理念とし、令和6年4月に庄内地区に新設する県内2例目の併設型中高一貫教育校の校名は、次のとおりとする。

やまがたけんりつちどうかんちゅうがっこう

山形県立致道館中学校

やまがたけんりつちどうかんこうとうがっこう

山形県立致道館高等学校

- 庄内藩の藩校であった致道館の教育は、個性に応じて才能を伸ばすこと、自ら考え学ぶ意識を高めること、意見を出し合い問題点を明らかにして解決策を考えることを重視しており、新設する中高一貫教育校の基本理念に通じるものである。
- 致道館は広く認知されており、県民にとって親しみのある校名と思われる。

※ 令和5年6月議会に、山形県県立学校設置条例の改正案を上程する。

2 応募状況

- 令和4年6月1日から6月30日までの公募期間中に寄せられた校名案は、応募総数713件、応募校名数339点。
- 応募が多かった校名案（応募数）
致道館(103)、鶴岡致道館(62)、鶴岡(45)、鶴翔(27)など